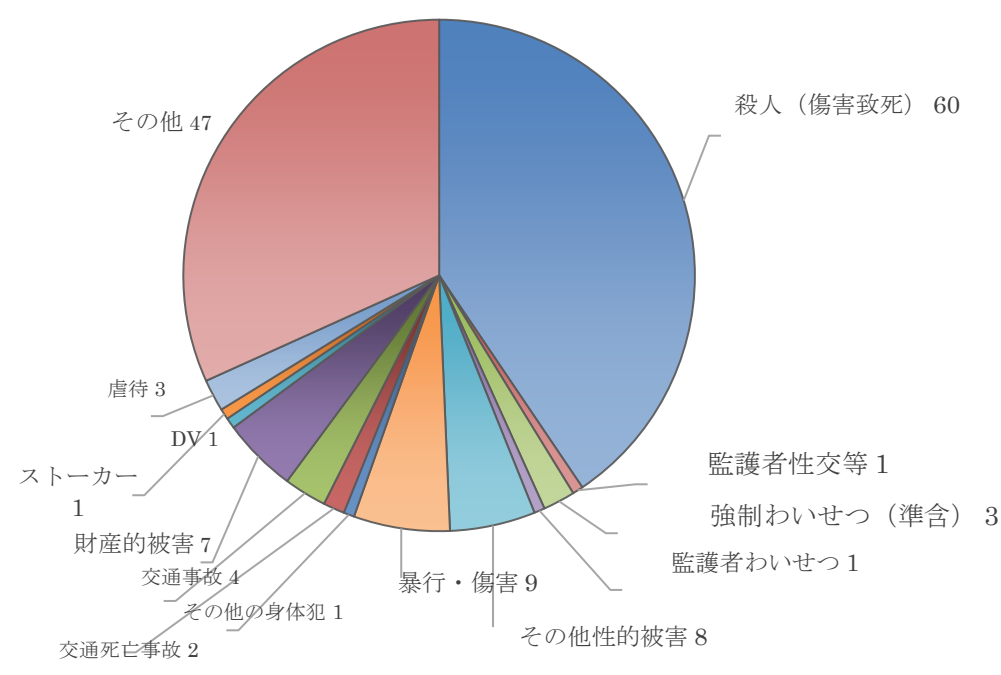
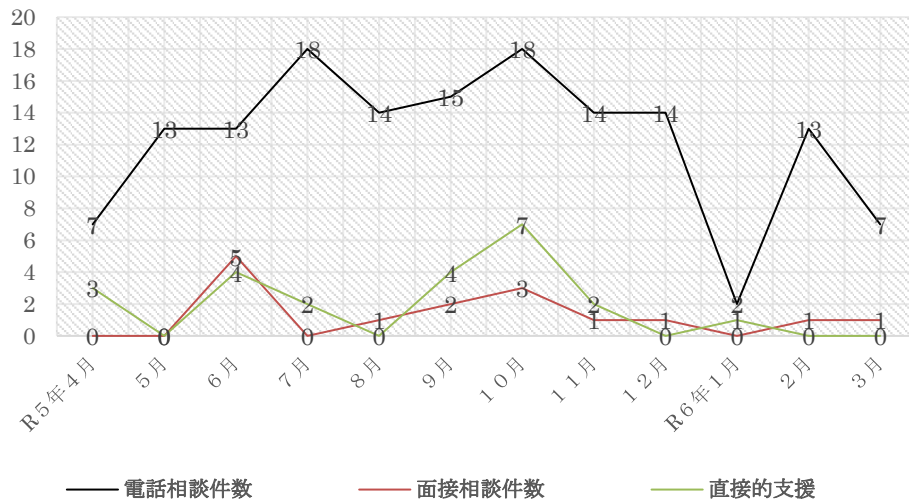


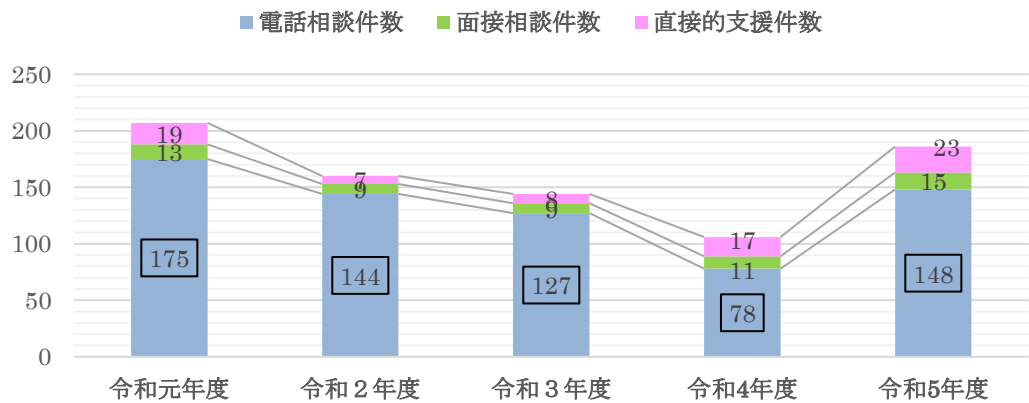
令和5年度 事業報告

事業名	内 容																																										
被害者 支援事業	1 電話相談活動																																										
	年度\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計																													
	R 5	7	13	13	18	14	15	18	14	14	2	13	7	148																													
	R 4	7	9	7	4	5	8	3	5	3	4	7	16	78																													
	R 3	13	21	7	19	9	9	7	9	6	12	5	10	127																													
	2 面接相談活動																																										
	面接\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計																													
	専門面接			3				2						5																													
	相談員面接			2		1	2	1	1	1		1	1	10																													
	計			5		1	2	3	1	1		1	1	15																													
	3 直接的支援																																										
	支援\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計																													
	裁判関連支援	3		1	2		2	1						9																													
	検察庁関連支援						2	1						3																													
	法律相談付添い			3				5	2		1			11																													
計	3		4	2		4	7	2		1			23																														
<p>※ 令和4年度に比べ、電話相談件数70件増、面接相談4件増、直接的支援6件増であった。</p> <p style="text-align: center;">電話相談罪種別件数</p>  <table border="1"> <caption>電話相談罪種別件数</caption> <thead> <tr> <th>罪種</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>殺人(傷害致死)</td><td>60</td></tr> <tr><td>その他</td><td>47</td></tr> <tr><td>暴行・傷害</td><td>9</td></tr> <tr><td>その他の身体的被害</td><td>8</td></tr> <tr><td>強制的わいせつ(準含)</td><td>3</td></tr> <tr><td>強制的わいせつ</td><td>1</td></tr> <tr><td>監護者性交等</td><td>1</td></tr> <tr><td>虐待</td><td>3</td></tr> <tr><td>DV</td><td>1</td></tr> <tr><td>ストーカー</td><td>1</td></tr> <tr><td>財産的被害</td><td>7</td></tr> <tr><td>交通事故</td><td>4</td></tr> <tr><td>その他の身体犯</td><td>1</td></tr> <tr><td>交通死亡事故</td><td>2</td></tr> </tbody> </table>														罪種	件数	殺人(傷害致死)	60	その他	47	暴行・傷害	9	その他の身体的被害	8	強制的わいせつ(準含)	3	強制的わいせつ	1	監護者性交等	1	虐待	3	DV	1	ストーカー	1	財産的被害	7	交通事故	4	その他の身体犯	1	交通死亡事故	2
罪種	件数																																										
殺人(傷害致死)	60																																										
その他	47																																										
暴行・傷害	9																																										
その他の身体的被害	8																																										
強制的わいせつ(準含)	3																																										
強制的わいせつ	1																																										
監護者性交等	1																																										
虐待	3																																										
DV	1																																										
ストーカー	1																																										
財産的被害	7																																										
交通事故	4																																										
その他の身体犯	1																																										
交通死亡事故	2																																										

令和5年度支援実績



年度別支援件数の推移



4 自助グループの支援

令和5年4月に被害者遺族4名により、自助グループ「つむぐ」が設立され、同年6月23日には、長野県庁記者会見場において、同会世話人らにより設立記者会見が行われた。

令和5年度中、計4回の定例会を開催しているが、第3回目からは、1名の新会員が加わり、計5名により運営されている。

当センターとしては、開催通知の発出、開催会場の準備、関係情報の提供など、自助グループを側面的に支援している。



支援員
育成事業

- 1 ボランティア養成講座及び初級研修の開催
 本年度の養成講座と初級研修を対面形式及び Zoom アプリによるオンライン形式により開催した。
 受講生募集にあたっては、新聞広告による広報及び各自治体、警察署、図書館等の公共施設に募集チラシ（申込用紙）を配布して募った。
 その結果、受講生 17 名の応募があったが、うち 11 名は刑務官または刑務所職員であった。これは法務省矯正局が令和 5 年 12 月から開始する「刑の執行段階等における被害者等の心情等の聴取・伝達制度」を適正に運用していくにあたり、犯罪被害者の心情及び支援体制の実態等について習得するために受講希望したものであった。
 最終的に、初級研修には、養成講座を修了し面接審査等を経て 9 名（うち 4 名は刑務官）が進級し、10 月 26 日をもって全課程を修了している。
- 2 新規支援事業員の任命
 養成講座及び初級研修を修了した 9 名のうち、刑務官 4 名を除いた 5 名を新たに支援事業員として任命予定である。
- 3 研修実施結果
 養成講座及び初級研修の実施結果については、次表のとおりである。

	実施日	内 容	講 師
ボ ラ ン テ ィ ア 養 成 （ 入 門 ） 講 座	7 月 6 日	・開講式 ・被害者支援の法律・制度 ・関係機関における被害者支援	小泉理事長 鈴木専務理事 今井優太弁護士 金井崇晃弁護士
	7 月 13 日	・被害者への関わり方 ・被害者を取り巻く状況	相談員 支援事業員
	7 月 20 日	・各支援団体について ・被害者の声を聞く ・座談会 ・修了式	鈴木専務理事 川上理事 油井事務局長 小泉理事長
支 援 事 業 員 養 成 （ 初 級 ） 研 修	9 月 7 日	・開講式 ・被害者支援における精神科医保健医療関係者の役割 ・被害者支援における弁護士の役割	鈴木専務理事 小泉理事長 今井副理事長
	9 月 14 日	・被害者支援における心理的支援 ・被害者支援に関連する社会保障・福祉制度	岡本副理事長 油井事務局長
	9 月 28 日	・警察における被害者支援 ・行政の役割	県警犯罪被害者支援室 県人権・男女共同参画課
	10 月 20 日	・被害者の支援（リスニング技術） ・ロールプレイ（電話応答）	相談員
	10 月 26 日	・被害者の支援（付添い支援） ・ロールプレイ（面接相談） ・修了式	相談員 相談員 小泉理事長

- 4 中級（継続）研修・事例検討会の開催
 被害者支援事業員を対象とした中級研修（継続研修）・事例検討会については、対面形式及び Zoom アプリによるオンライン形式を併用したハイブリッド形式により次表のとおり開催した。

	実施日	内 容	講 師	参加人数
中級 (継続) 研修・事例検討会	6月22日	・支援者の自己理解 (集団内の自己) ・支援事業について (倫理・事業規定等)	小泉理事長 鈴木専務理事	12名
	7月19日	・支援者の自己理解 (自分に気づく演習) ・事例検討会	岡本副理事長	14名
	8月30日	・事例検討会	岡本副理事長	12名
	9月22日	・関係機関の役割 法テラス 交通事故相談所	法テラス事務局長 交通事故相談所長	10名
	10月19日	・被害者遺族の声 ・事例検討会	市川武範氏 岡本副理事長	7名
	11月22日	・事例検討	岡本副理事長	13名
	12月14日	・事例検討会 ・支援検討会	岡本副理事長 今井副理事長	11名
	1月24日	・事例検討会	岡本副理事長	7名
	2月22日	・警察の被害者支援	県警犯罪被害者支援室大滝課長補佐	13名

5 質の向上研修及び全国研修・外部研修

昨年度に続き、質の向上研修が対面形式で開催され、支援事業員が参加した。秋期全国研修については対面及びオンラインにて開催され、支援事業員もそれぞれ都合により対面又はオンラインにて参加した。

また、外部研修にはオンラインにより参加した。

実施結果については、次表のとおりである。

全国研修	8月27・28日	・全国被害者支援ネットワーク主催 質の向上研修関東甲信越ブロック上半期（栃木県）	2名
	10月14日	・全国被害者支援ネットワーク主催 全国犯罪被害者支援フォーラム 2023	6名
	10月15・16日	・全国被害者支援ネットワーク主催 令和5年度秋期全国研修会	7名
	2月3・4日	・全国被害者支援ネットワーク主催 質の向上研修関東甲信越ブロック下半期（栃木県）	2名

外部研修	10月25日	・被害者が創る条例研究会シンポジウム 「犯罪被害者がのぞむ支援をどの地域でも 途切れない支援の実現に向けて」	10名
	11月26日	・犯罪被害者団体ネットワークハートバンド主催 犯罪被害者週間全国大会 2023	2名

広報啓発事業

1 広報・啓発活動

(1) 機関誌の発行

機関誌 (TOGETHER トウギャザー) No.47号 3,000部

賛助会員、自治体、警察機関、関係企業・団体等に配布し、広報啓発に活用した。



(2) 公共交通機関活用による広報

バス停留所 (松本・諏訪・箕輪・南箕輪・伊那・駒ヶ根・飯田エリア) 17ヶ所、伊那バス所有地広報掲示板の1ヶ所に当センター相談電話番号等を記載したポスターを掲示している。

また、長野市内循環バス「ぐるりん号」車内で当センターの相談電話等のCM放送を依頼している。(県庁バス停、山王小学校バス停付近で車内放送)

(3) 啓発グッズによる広報

ポケットティッシュ、アメニティセット、リーフレット、メモ帳、クリアファイルを賛助会員、寄付金贈呈者、自治体、警察関係各所、関係企業等に配布している。



(4) 手記ポスター・タペストリーによる啓発活動

自助グループ「つむぐ」会員の方々にご協力をいただき、手記ポスターとタペストリーを製作し、市町村における人権啓発行事、講演会、研修会、ホンデリングデー等において展示し、広報啓発活動に努めた。



- (5) 犯罪被害者等支援講演会を長野県警察等と共催で開催
 日時：7月12日（水）14：50～15：50
 場所：ホテル国際21 2階「芙蓉」
 講師：高田 香 氏
 講演内容：交通死亡事故被害者遺族である高田香氏が、「世界中に広がれ けんちゃんの朝顔！」と題して講演



県警職員、県及び自治体職員ら約150名が聴講した。
 また、講演会の開催状況については、各社新聞等により報道された。

- (6) 塩尻市ホンデリングデー・パネル展（8月10日）
 塩尻市役所、塩尻警察署の協力を得て、塩尻市大門の「えんぱーく」でホンデリングデーとパネル展を開催した。併せて、本のリユースによる募金活動も同時に行った。

集荷冊数：古本・DVD・CD 370点 募金額 4,330円

- (7) 上田警察署ふれあいフェスティバルへの参加
 日時：10月29日（日）13：00～15：00
 場所：アリオ上田店

同店自由広場の一角に、当センターのブースを設置し、被害者遺族の手記パネルを展示するとともに、テッシュ、リーフレット等の啓発グッズを配布した。
 また、ホンデリング活動への協力依頼を行った。

2 犯罪被害者週間

- (1) 長野県庁ホンデリングプロジェクト（11月20日～12月1日）
 長野県庁1階玄関ホールにホンデリングBOX、リーフレットを設置し、犯罪被害者遺族の手記パネル展示を行った。

集荷冊数 805冊

- (2) 安曇野市役所ホンデリングデー・パネル展（11月24日）
 安曇野市役所、安曇野警察署、安曇野保護司会、松本人権擁護委員協議会の協力を得て、安曇野市役所1階ロビーでホンデリングデー・パネル展を開催し、本のリユースによる募金活動も同時に行った。

また、安曇野市役所では11月24日～令和5年1月31日までの間、人権共生課窓口においてホンデリングを受付けた。

集荷冊数：古本・DVD・CD 3,188点 募金額 2,308円

(3)佐久市広報啓発活動及びホンデリングデー・パネル展（11月24日）

佐久市役所、佐久警察署の協力を得て、カインズホーム佐久店で啓発グッズを配布した。

また佐久市役所でホンデリングデー・パネル展を開催、本のリユースによる募金活動を同時に行った。

集荷冊数：古本・DVD・CD 356点 募金額 1,924円

(4)長野駅前広報啓発活動（11月27日）

長野県警察本部犯罪被害者支援室、鉄道警察隊の協力を得て、長野駅善光寺口において、犯罪被害者週間及びホンデリングに関するチラシと啓発グッズを配布した。

(5)千曲市ホンデリングデー・パネル展（11月28日）

千曲市役所、千曲警察署の協力を得て千曲市役所でホンデリングデー・パネル展を開催、本のリユースによる募金活動も同時に行った。

また、AC長野パルセイロ山本麗央選手（千曲市出身）をお招きし、ホンデリングの受付にご協力いただいた。

集荷冊数：古本・DVD・CD 517点 募金額 2,205円

(6)辰野町ホンデリングデー・パネル展（11月29日）

辰野町の協力を得て辰野町役場1階ロビーでホンデリングデー・パネル展を開催し、本のリユースによる募金活動も同時に行った。

集荷冊数：古本・DVD・CD 794点 募金額 1,500円

(7)松本市ホンデリングデー・パネル展（11月30日）

松本市役所、松本警察署の協力を得てMウイング1階ロビーホールでホンデリングデー・パネル展を開催し、本のリユースによる募金活動も同時に行った。

集荷冊数：古本・DVD・CD 105点 募金額 2,720円

3 関係機関への派遣

日 時	講演名・派遣内容	出席者
5月23日	犯罪被害者支援条例と犯罪被害者の人権～その現状と課題～（須坂市）	今井副理事長
5月25日	上田市人権尊重のまちづくり審議会	鈴木専務理事 油井事務局長
5月26日	被害者支援の現状と条例の必要性について（塩尻市）	鈴木専務理事 川上理事
6月1日	被害者支援条例制定について（中野市）	鈴木専務理事

7月5日	被害者支援の現状と条例の必要性について (木島平村)	鈴木専務理事 川上理事
7月6日	被害者支援の現状と条例の必要性について (須坂市)	鈴木専務理事 川上理事
7月21日	被害者支援の現状と条例の必要性について (諏訪市・下諏訪町)	鈴木専務理事 川上理事
7月25日	被害者支援の現状と条例の必要性について (青木村)	鈴木専務理事
7月31日	被害者支援の現状と条例の必要性について (小布施町)	鈴木専務理事
8月9日	犯罪被害者の人権について (上田市川西地区人権講座)	鈴木専務理事
8月17日	安曇野市犯罪被害者等支援条例審議会	鈴木専務理事
8月24日	上田市人権尊重のまちづくり審議会	油井事務局長
9月12日	安曇野地区・大町地区保護司会合同研修会	鈴木専務理事
9月25日	上田市人権尊重のまちづくり審議会	油井事務局長
9月26日	犯罪被害者支援の現状と条例の必要性について (筑北村・麻績村)	鈴木専務理事 川上理事
10月3日	犯罪被害者支援の現状と条例の必要性について (岡谷市)	鈴木専務理事 川上理事
10月5日	犯罪被害者支援の現状と条例の必要性について (原村)	鈴木専務理事 川上理事
10月12日	犯罪被害者支援の現状と条例の必要性について (生坂村)	鈴木専務理事 川上理事
10月19日	犯罪被害者の人権と支援の必要性 ～犯罪被害者の声～ (岡谷地区・諏訪地区・下諏訪分会保護司会合同研修会)	鈴木専務理事 川上理事
10月19日	犯罪被害者支援の現状と条例の必要性について (岡谷市)	鈴木専務理事 川上理事
10月23日	犯罪被害者支援の現状と条例の必要性について (大町市・白馬村・小谷村)	鈴木専務理事
10月25日	犯罪被害者がのぞむ支援をどの地域でも (被害者が創る条例研究会主催シンポジウム)	今井副理事長 油井事務局長
11月2日	犯罪被害者に対する支援について (有明高原寮職員対象研修)	油井事務局長
11月7日	清泉女学院大学心理実習	油井事務局長 中野相談員 小澤相談員
11月18日	佐久市人権男女共生フェスティバル	今井副理事長 鈴木専務理事
11月28日	犯罪被害者支援の現状と条例の必要性について (高山村)	鈴木専務理事
12月2日	犯罪被害者の人権と支援の必要性 (小布施町人権フェスティバル)	鈴木専務理事
12月13日	上田市人権尊重のまちづくり審議会	油井事務局長



1月17日	上田市人権尊重のまちづくり審議会	油井事務局長
1月31日	犯罪被害者支援について～被害者の声から学ぶ～ (有明高原寮 入寮生対象研修)	鈴木専務理事
3月12日	今、犯罪被害者支援について考える (長野市中央隣保館)	鈴木専務理事
3月26日	犯罪被害者支援の現状と条例の必要性について (箕輪町・南箕輪村・伊那市・駒ヶ根市・飯島町・ 中川村・松川町)	鈴木専務理事 川上理事
3月27日	犯罪被害者支援の現状と条例の必要性について (高森町・豊丘村・喬木村・飯田市・阿智村・南木 曾町・大桑村)	鈴木専務理事 川上理事
3月28日	犯罪被害者支援の現状と条例の必要性について (上松町・王滝村・木曾町・木祖村)	鈴木専務理事 川上理事

※ 10月25日、長野市民芸術館アクトホールで、「被害者が創る条例研究会」主催によるシンポジウムが開催され、センターから今井副理事長と油井事務局長がパネリストとして参加した。

当センターは共催として、会場選定、会場設営、配信業者への手配、配布資料の印刷取りまとめ、当日受付等を行った。



【10月25日：被害者が創る条例研究会シンポジウムの開催状況】

<p>長野県 委託事業</p>	<p>令和5年4月から、長野県からの委託事業として、市町村職員に対し養成講座等を実施するほか、犯罪被害者支援に関する助言と情報提供を行うこととなった。 実施結果については、以下のとおり</p> <p>① 市町村職員に対する講座の実施 日時：10月25日（水曜日）10：00～11：45 場所：長野市民芸術館アクトスペース 研修形式：集合とネット配信によるハイブリッド研修 研修内容 清泉女学院大学教授（センター副理事長）岡本かおり氏が、 「犯罪被害者の心理と行政の役割～支援の留意点として～」 と題して講演を行った。 また、長野県県民文化部人権・男女共同参画課課長補佐神戸圭一郎氏が、 「犯罪被害者等支援施策について」 鈴木専務理事が、 「犯罪被害者等支援の連携について」 説明を行った。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>② 市町村職員への助言と情報提供 実施件数 99件</p>																					
<p>運営に関する事業</p>	<p>1 運営に関する会議 (1) 理事会・総会の開催 ○ 理事会 令和5年4月22日 集合及びリモート形式にて実施した。 ○ 通常総会 令和5年5月20日 ホテル国際21において集合形式で実施した。</p> <p>(2) 各種会議（集合及びオンライン）</p> <table border="1" data-bbox="327 1668 1461 2098"> <thead> <tr> <th>日時</th> <th>会議名</th> <th>出席者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月18日</td> <td>全国事務局長会議</td> <td>鈴木専務理事</td> </tr> <tr> <td>6月13日</td> <td>全国被害者支援ネットワーク令和5年度定時社員総会</td> <td>鈴木専務理事</td> </tr> <tr> <td>6月21日</td> <td>伊那犯罪被害者支援連絡協議会</td> <td>鈴木専務理事</td> </tr> <tr> <td>7月12日</td> <td>長野県犯罪被害者連絡協議会令和5年度総会</td> <td>鈴木専務理事</td> </tr> <tr> <td>8月24日</td> <td>中信やまびこ被害者支援ネットワーク会議</td> <td>鈴木専務理事 川上理事</td> </tr> <tr> <td>9月15日</td> <td>2023年預保納付金助成事業申請説明会</td> <td>入事務局員</td> </tr> </tbody> </table>	日時	会議名	出席者	4月18日	全国事務局長会議	鈴木専務理事	6月13日	全国被害者支援ネットワーク令和5年度定時社員総会	鈴木専務理事	6月21日	伊那犯罪被害者支援連絡協議会	鈴木専務理事	7月12日	長野県犯罪被害者連絡協議会令和5年度総会	鈴木専務理事	8月24日	中信やまびこ被害者支援ネットワーク会議	鈴木専務理事 川上理事	9月15日	2023年預保納付金助成事業申請説明会	入事務局員
日時	会議名	出席者																				
4月18日	全国事務局長会議	鈴木専務理事																				
6月13日	全国被害者支援ネットワーク令和5年度定時社員総会	鈴木専務理事																				
6月21日	伊那犯罪被害者支援連絡協議会	鈴木専務理事																				
7月12日	長野県犯罪被害者連絡協議会令和5年度総会	鈴木専務理事																				
8月24日	中信やまびこ被害者支援ネットワーク会議	鈴木専務理事 川上理事																				
9月15日	2023年預保納付金助成事業申請説明会	入事務局員																				

9月26日	誣訪犯罪被害者支援ネットワーク 茅野犯罪被害者支援連絡協議会	鈴木専務理事 川上理事
9月27日	上小犯罪被害者支援ネットワーク会議	鈴木専務理事
10月6日	全国被害者支援ネットワーク 関東ブロック事務局長会議	鈴木専務理事
10月10日	交通事故被害者サポート事業 自助グループ運営・連絡会議	入事務局員
1月31日	佐久犯罪被害支援ネットワーク会議	油井事務局長

2 財政基盤強化のための活動

(1) 寄付型自販機の設置

【新規設置】

- ・岡谷市役所 1台
- ・中野市ふるさとパーク 1台
- ・株式会社竹内製作所青木工場 1台

※ 令和6年3月31日現在 33か所 52台設置

(2) 賛助会員等からの賛助会費、寄付金

令和5年度賛助会員

【個人賛助会員】2,278名 【法人賛助会員】89団体

※ 令和4年度と比較して、個人賛助会員は187名増、法人賛助会員は昨年度と同数であった。

(3) 寄付金の受領

- 令和6年1月26日、長野県遊技業協同組合様より寄付金10万円を受領した。
- 令和6年2月2日、損害保険ジャパン株式会社長野支店様より、ドライブレコーダー特約の加入数に応じた寄付金10万円及びホンデリングの古書を受領した。
- 令和元年度よりファイトマネーを寄付していただいている松本ACEボクシングジム所属二葉恒輝選手（長野県警察官）から、合計80,400円を受領した。

3 その他

○ 感謝状の贈呈

令和5年5月20日、被害者支援活動への長年の功労を称え、中信相談室の中野裕子相談員に対して、長野県警察本部長と長野犯罪被害者支援センター理事長連名による感謝状が贈呈された。